

地域と映像作品を結ぶフィルム・コミッション

フィルム・コミッション（FC）は、映画、テレビドラマ、コマーシャルなど、地域での映像制作に対して、撮影が円滑に進むよう支援する非営利の組織で、主に自治体やその外郭団体に設置されている。ロケ撮影の誘致、ロケ地の紹介、許可や届出手続きの代行申請、宿泊施設や食事の手配先の紹介、エキストラの募集など、その活動は多岐にわたる。日本では、2000（平成12）年に、大阪で日本初のフィルム・コミッションが設立され、それ以降、各地でフィルム・コミッションが誕生していく。広島市では、2002（平成14）年に広島フィルム・コミッションが設立され、黒木和雄監督の『父と暮せば』（2004）を初支援作品として、『夕陽の街 桜の国』（2007）、『この世界の片隅に』（2016）、『エルネスト』（2017）、『孤狼の血』（2018）、『ドライブ・マイ・カー』（2021）など、20年にわたって国内外の映像作品、約3000件の支援を行ってきた。FCの全国組織、ジャパン・フィルムコミッション（JFC）は、優れた実績を挙げたFCにJFCアワードを授与しているが、広島フィルム・コミッションは、『この世界の片隅に』と『ドライブ・マイ・カー』への支援で、JFCアワードの最優秀賞を2度受賞している。また、2022（令和4）年には、中国文化賞を受賞。高い評価を受けながら、広島と映像作品を結ぶ活動を続けている。

●考：長島一由著「フィルムコミッションガイド 映画・映像によるまちづくり」
ジャパン・フィルムコミッションwebサイト、広島フィルム・コミッションwebサイト
「中国新聞」

3月の上映スケジュール

1	水	特集・スクリーンの中の広島「嵐を呼ぶ十八人」
2	木	特集・スクリーンの中の広島「H story」
3	金	特集・スクリーンの中の広島「鏡の女たち」
4	土	土曜日の映画館「ロシュフォールの恋人たち」
5	日	特集・スクリーンの中の広島「父と暮せば」
6	月	休館日
7	火	映画の上映はありません
8	水	特集・スクリーンの中の広島「横川サスペンス」
9	木	特集・スクリーンの中の広島「石内尋常高等小学校 花は散れども」
10	金	特集・スクリーンの中の広島「DOG×POLICE 純白の絆」
11	土	特集・スクリーンの中の広島「この世界の片隅に」
12	日	ファミリーシアター「ふしぎなくすり」/「ホーム・マイホーム」ほか
13	月	休館日
14	火	映画の上映はありません
15	水	特集・スクリーンの中の広島「いしづみ」
16	木	特集・スクリーンの中の広島「鯉のはなシアター」
17	金	特集・スクリーンの中の広島「彼女は夢で踊る」
18	土	ひろしま映像ショーケース 自主制作グループ作品
19	日	ひろしま映像ショーケース 学生作品ほか
20	月	休館日
21	火・祝	ファミリーシアター「がんばりたえちゃんー木曾高と少女ー」ほか
22	水	休館日
23	木	文化映画「トキよ舞いあがれー原立ちの記録ー」ほか
24	金	文化映画「秀吉と天下の統一」/「安土桃山の社会と文化」ほか
25	土	文化映画「狂言入門 太郎冠者の日々」ほか
26	日	ファミリーシアター「走れメロス」
27	月	休館日
28	火	映画の上映はありません
29	水	文化映画「南部杜氏」/「越後のしな布」
30	木	文化映画「女性文化史(一) 平安の幻想」ほか
31	金	文化映画「ふるさとの民俗芸能 豊松の神事」ほか

土曜日の映画館

文化庁委託事業「2022年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」
映像アートマネージャー育成のためのワークショップシリーズ2022「こどもと映画プログラム」
主催/広島市映像文化ライブラリー、一般社団法人コミュニティシネマセンター、文化庁 制作/一般社団法人コミュニティシネマセンター
協力/「夏休みの映画館」参加映画館、「こどもと映画プログラム」ワーキンググループ
「土曜日の映画館」は、さまざまな映画との出会いに向けて、中学生や高校生、若い人たちに見てほしい珠玉の作品を紹介する企画です。1月から3月にかけて、月に1回、土曜日に開催します。映画を見て、トークや解説を聴いて、もっと深く、もっと楽しく…。映画の達人への入門編です。今月は、『ラ・ランド』にも影響を与えた、オシャレでキュートなフレンチミュージカル映画の傑作『ロシュフォールの恋人たち』です。

■4（土） ①10:30～ ②15:00～
鑑賞料/大人380円、シニア（65歳以上）180円、小・中・高校生無料

ロシュフォールの恋人たち

1966年 フランス 127分 カラー Blu-ray 日本語字幕

監督/ジャック・ドゥミ

出演/フランソワーズ・ドルレアック、カリーヌ・ドヌーヴ

ジーン・ケリー、ジョージ・チャキリス

年に一度のお祭りで賑わう港町ロシュフォール。双子の姉妹ソランジュとデルフィーヌは、新しい恋の予感に胸を躍らせる…。ドヌーヴとドルレアック姉妹の相手役には『雨に唄えば』のジーン・ケリー、『ウエスト・サイド物語』のジョージ・チャキリスという、ハリウッド・ミュージカル映画の大スターが登場！

上映後は、フランスの「映画の授業」（録画映像）

フランス・オーシュ市のミニシアター「Cine32」のプランディヌ・ボーヴィーさんが、メイキング映像や他のミュージカル作品の映像を織り交せて、映画製作の舞台裏や、撮影方法などを丁寧に解説する動画でフランスの「映画の授業」を体験します。（約40分）

協力/プランディヌ・ボーヴィー、小山内照太郎、山崎樹一郎



© cine tamaris 1996

レコードコンサート

■18（土）15:00～17:00 入場無料 ※事前に申込みが必要です。

シターと巡る音楽紀行
～平和への祈りを音に託して～

選曲&解説/白井朝香（バイオリン&シター奏者）

祈りの楽器 フランスの琴 シターの奏者として「海を渡る祈りの響き」「白井朝香シターアルバムⅢ SAKURA～シターで奏でる美しき日本の四季～」と共に 国内外を旅して伝えて来た平和祈念の想い。そしてG7広島サミット開催を前に せひ伝えたい日本の美しさを託した音楽の数々をご紹介します。

定員/20名 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。（先着順）
申込み方法/2/28（火）10:00から電話または映像文化ライブラリー窓口にて受付します。
※お申込みいただきました個人情報は、当事業のみに使用し、それ以外の目的に使用したり、第三者に提供することはありません。
レコードコンサートは「広島市高齢者いきいき活動ポイント事業」の対象となります。

スマホで作ろう！
フォトジェニックビデオレター制作レッスン

■25（土）26（日）13:00～16:00（両日とも）参加無料 ※事前に申込みが必要です。

この春、大切な人に向けて、
ミュージックビデオのようなビデオレターを作ってみませんか？

思い出の場所の写真や動画、自分の声、フリー素材などを重ねたり加工したりして編集し、1～2分程度のフォトジェニックなショートフィルムを2日間で制作します。布やライトを使った、手作りのエフェクト作りもご紹介！

講師/木村理沙（映像作家） 講師HP
https://www.cinematatfilm.com/

対象/中学生以上（2日とも参加できる方）

定員/6名 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。（先着順）

必要なもの（事前に準備していただくもの）

○スマートフォンとパソコン

事前に指定の下記フリーソフト「HitFilm」をパソコンでダウンロード

→フリーソフト「HitFilm」（https://fxhome.com/product/hitfilm）

○事前にビデオレターのテーマに沿ってスマートフォンで撮影した動画素材

○スマートフォンからパソコンへデータ送信できるケーブル

○イヤホン、あるいはヘッドホン

申込み方法/2/21（火）10:00から電話または映像文化ライブラリー窓口にて受付します。

※お申込みいただきました個人情報は、当事業のみに使用し、それ以外の目的に使用したり、第三者に提供することはありません。

この講座は「広島市高齢者いきいき活動ポイント事業」の対象となります。

広島市映像文化ライブラリー

〒730-0011 広島市中区基町3-1 ☎082-223-3525 FAX082-228-0312

ホームページ <http://www.cf.city.hiroshima.jp/eizou/>

■バス:紙屋町（バスセンター）下車 ■市内電車:紙屋町西下車 ■アストラムライン:県庁前駅下車
※紙屋町、バスセンター、県庁前駅より広島城方面、徒歩約5分。「ひろしま美術館」西隣 ※駐車場はありません
■開館時間:火～土曜日 午前10時～午後8時（日曜日、祝日、8月6日は午後5時まで）
■休館日:月曜日（8月6日と祝日は開館）、祝日の振替日、12月29日～1月4日

広島市映像文化ライブラリー

2023年3月 特集・スクリーンの中の広島

広島フィルム・コミッション設立20周年記念



この世界の片隅に ©この史代・双葉社/「この世界の片隅に」製作委員会

土曜日の映画館

ひろしま映像ショーケース

ファミリーシアター

文化映画鑑賞会

レコードコンサート

スマホで作ろう！

フォトジェニックビデオレター

制作レッスン



ロシュフォールの恋人たち © cine tamaris 1996

新型コロナウイルス感染予防のため、上映中止になる可能性があります。
ご来館の前に、当館のホームページをご覧ください。直接お電話でお問い合わせください。
ホームページ <http://www.cf.city.hiroshima.jp/eizou/> ☎ 082-223-3525

特集・スクリーンの中の広島

広島フィルム・コミッション設立20周年記念

映画、テレビドラマ、コマーシャルの撮影など、地域での映像制作を支援するため、各地でフィルム・コミッションと呼ばれる組織が活動しています。広島市では、2002（平成14）年12月に広島フィルム・コミッションが設立され、広島で撮影される様々な映像作品を20年にわたってサポートしてきました。今月は、広島フィルム・コミッションの設立20周年にちなんで、広島を舞台にした作品、広島でロケした作品などを特展します。原爆で亡くなった父と生き残った娘の絆を描いた『父と暮せば』、故郷の石内を舞台にした新藤兼人監督の自伝的な作品『石内尋常高等小学校 花は散れども』、広島や呉を舞台に戦時下の生活を描いたアニメーション『この世界の片隅に』など、広島ゆかりの作品を振り返ります。（題名に☆印のついた作品が広島フィルム・コミッション支援作品です。）

協力／広島フィルム・コミッション

※当日の上映分数は、ここに掲載したものと多少異なる場合があります。※上映作品の紹介は、作品提供先の情報などを参考にしています。

■**1** (水) ①10:30～ ②14:00～ ③18:00～
鑑賞料／大人510円、シニア（65歳以上）250円、高校生250円、小・中学生無料

嵐を呼ぶ十八人

1963（昭和38）年 松竹（京都）
109分 白黒 35mm
監督／吉田喜重 出演／早川保、香山美子、殿山泰司、芦屋雁之助
呉の造船所で働く島崎は、18人の若工員たちが暮らす寮の管理を任される。彼らは仕事をさぼり、ケンカは日常茶飯事という手のつけられない連中で、やがて島崎も取り返しのつかない事件に巻き込まれる…。呉や広島を舞台に、若者たちの屈折したエネルギーの爆発を描く。



©1963 松竹株式会社

■**2** (木) ①10:30～ ②14:00～ ③18:00～
鑑賞料／大人510円、シニア（65歳以上）250円、高校生250円、小・中学生無料

H story

2003（平成15）年 電通、IMAGICA、サンセントシネマワークス、東京テアトル
111分 カラー 35mm
監督／諏訪敦彦 出演／ベアトリス・ダル、町田 康、馬野裕朗
広島出身の諏訪敦彦監督は、ベアトリス・ダルの主演で『ヒロシマ・モナムール』（『二十四時間の情事』のリメイクに挑む。しかし、ベアトリスはセリフに違和感を覚え、撮影は暗礁に乗り上げる。諏訪監督は、フィクションとドキュメンタリーの世界を行き来しながら、広島で映画を撮ることを問う。



©2003 J-WORKS FILM INITIATIVE
（電通・IMAGICA・WOWOW・東京テアトル）

■**3** (金) ①10:30～ ②14:00～ ③18:00～
鑑賞料／大人510円、シニア（65歳以上）250円、高校生250円、小・中学生無料

鏡の女たち

2003（平成15）年
グループコーポレーション、現代映画社、ルートピクチャーズ、グループキネマ東京
129分 カラー 35mm
監督／吉田喜重 出演／岡田茉莉子、田中好子、一色紗英、室田日出男
広島で被爆し、今は東京で暮らす川瀬愛は、失踪した娘の美和とおぼしき記憶喪失の女性・尾上正子と出会う。愛は正子の記憶をよみがえらせようと、孫の夏来とともに三人で広島へと向かうが…。吉田喜重監督が、三世代の女性のドラマを通してヒロシマを描く。



©2002 グループコーポレーション／現代映画社／
ルートピクチャーズ／グループキネマ東京

■**5** (日) ①10:30～ ②14:00～
鑑賞料／大人510円、シニア（65歳以上）250円、高校生250円、小・中学生無料

父と暮せば

2004（平成16）年 衛星劇場、バンダイビジュアル、日本スカイウェイ、テレビ東京メディアネット、英プロモーション、パル企画
99分 カラー 35mm
監督／黒木和雄 出演／宮沢りえ、原田芳雄、浅野忠信
井上ひさしの同名戯曲の映画化。被爆から3年後の広島、図書館に勤める美津江は、生き残ったことに負い目を感じ、恋愛からも遠ざかろうとしていた。そんな美津江の前に父の幽霊が現れ、あの手この手で美津江の恋を成就させようとする…。



©2004「父と暮せば」パートナーズ

メディア・レクチャー（約60分）

14:00からの『父と暮せば』の上映終了後、メディア・レクチャーを開催します。『父と暮せば』は、広島フィルム・コミッションの初支援作品です。広島フィルム・コミッションの西崎智子さんをお迎えして、20年にわたる活動を振り返り、広島フィルム・コミッションが支援した様々な作品の撮影についてお話しいただきます。
講師／西崎智子（広島フィルム・コミッション）

■**8** (水) ①10:30～ ②14:00～ ③18:00～
鑑賞料／大人380円、シニア（65歳以上）180円、高校生180円、小・中学生無料

横川サスペンス

2005（平成17）年
広島がよこバス活用委員会、シータプロジェクト、演劇プロジェクト プンメシ
99分 カラー DVD
監督／神酒大亮 出演／竹岡亜依、高橋憲吾、吉崎和子、河村竜也
日本初の国産バスを復元するため横川の男たちは家を留守にしがちだった。ある日、魚屋の娘・理緒が学校から帰ると、家は何者かに荒らされ、母が姿を消していた。理緒は母を捜して横川の町を走る。はたして事件の真相は…。



©シータプロジェクト

■**9** (木) ①10:30～ ②14:00～ ③18:00～
鑑賞料／大人510円、シニア（65歳以上）250円、高校生250円、小・中学生無料

石内尋常高等小学校 花は散れども

2008（平成20）年 近代映画協会、バンダイビジュアル、テレビ東京、シネカノン
118分 カラー 35mm
監督／新藤兼人 出演／柄本 明、大竹しのぶ、豊川悦司、川上麻衣子
新藤兼人監督をモデルにした作品。大正の終わり、石内尋常高等小学校の市川先生は、生徒たちに真正面からぶつかっていく熱血先生だった。そんな先生と生徒たちの絆、30年後の同窓会に集まった生徒たちの、それぞれの人生を描く。



©2008「石内尋常高等小学校 花は散れども」制作委員会

■**10** (金) ①10:30～ ②14:00～ ③18:00～
鑑賞料／大人510円、シニア（65歳以上）250円、高校生250円、小・中学生無料

DOG×POLICE 純白の絆

2011（平成23）年「DOG×POLICE」FILM PARTNERS
104分 カラー 35mm
監督／七高 剛 出演／市原隼人、戸田恵梨香、時任三郎、村上 淳
犯人制圧や爆発物の捜査などを行う警備犬と若い警察官との絆を描いた作品。熱血漢の早川勇作は刑事を目指していたが、警備犬を扱う装備第四係に配属される。そこで勇作は警備犬の卵であるシロと出会い、警備犬と行動するハンドラーとしての訓練を始める…。



©2011DOG×POLICE FILM PARTNERS

■**11** (土) ①10:30～ ②14:00～ ③18:00～
鑑賞料／大人380円、シニア（65歳以上）180円、小・中・高校生無料

この世界の片隅に

2016（平成28）年「この世界の片隅に」製作委員会
126分 カラー Blu-ray
監督／片渕須直 声の出演／のん、細谷佳正、尾身美詞、牛山 茂
こうの史代の同名漫画をもとにしたアニメーション。昭和19年、18歳のすずは、生まれ育った広島の前島を離れ、呉の北條周作のもとに嫁ぐ。物が不足するなか、すずは工夫と節約で毎日を切り抜けるが、激しさを増す戦争は、すずの大切なものを奪っていく…。（作品提供／シネマキャパバンVAG）



©この史代・菟原史子「この世界の片隅に」制作委員会

■**15** (水) ①10:30～ ②14:00～ ③18:00～
鑑賞料／大人380円、シニア（65歳以上）180円、高校生180円、小・中学生無料

いしづみ

2016（平成28）年 広島テレビ
85分 カラー Blu-ray
監督／是枝裕和 出演／綾瀨はるか、池上 影
テレビ史上に残る名作ドキュメンタリー『碑』を、是枝裕和監督がリメイク。シンプルなセットを背景にした朗読劇という旧作のスタイルを尊重しながらも新たな演出が加えられている。広島市出身の綾瀨はるかが語り手を務め、現在の視点からヒロシマを語り継ぐ。（配給／広島テレビ 配給協力／東風）



©広島テレビ

■**16** (木) ①10:30～ ②14:00～ ③18:00～
鑑賞料／大人380円、シニア（65歳以上）180円、高校生180円、小・中学生無料

鯉のはなシアター

広島カーブの珠玉秘話を映像化したシネドラマ

2018（平成30）年 2018「鯉のはなシアター 広島カーブの珠玉秘話を映像化したシネドラマ」製作委員会 94分 カラー Blu-ray
監督／時川英之 出演／徳井義実、矢作穂香、小越勇輝、八嶋智人
東京での暮らしに疲れ故郷・広島へ戻ってきた奥崎駿実は、経営難で閉館となる祖父の映画館で、東京から来た徳澤という不思議な男と出会う。徳澤は「昔のカーブはお金なくても知恵を絞って生き残ってきた」と、広島カーブの昔話を出しながら、映画館を復興させる様々なアイデアを提案していくが…。（作品提供／広島ホームテレビ）



©2018「鯉のはなシアター 広島カーブの珠玉秘話を映像化したシネドラマ」製作委員会

■**17** (金) ①10:30～ ②14:00～ ③18:00～
鑑賞料／大人380円、シニア（65歳以上）180円、高校生180円、小・中学生無料

彼女は夢で踊る

2019（令和元）年「彼女は夢で踊る」製作委員会
95分 カラー Blu-ray PG12
監督／時川英之 出演／加藤雅也、大飼貴文、岡村いずみ、矢沢ようこ
広島に実在したストリップ劇場を舞台にしたラブストーリー。閉館が迫る老舗のストリップ劇場に、最後の舞台を飾る踊り子たちがやってくる。社長の下下は、過去の華やかな時代に想いを馳せ、忘れていた昔の恋を思い出す…。（作品提供／TimeRiver Pictures）
※12歳未満の方の鑑賞には、親または保護者の助言・指導が必要です。



©TimeRiver Pictures 2023

ひろしま映像ショーケース2023

主催／広島市映像文化ライブラリー 協力／ひろしま国際平和文化祭実行委員会 後援／中国総合通信局

広島発！ インディーズムービー

コロナ禍の中で多くの芸術活動が制限される中でも、表現のひとつとして「映像」を選び、多くの人を取り組んでいます。そして、困難な状況においても、素晴らしい作品を数多く創り出しています。「ひろしま映像ショーケース」では、そんな作り手たちの作品を、フィルムマラソン形式でお届けします。広島発の自主映像をお楽しみください。

入場無料

■18(土) 14:00～18:00 自主制作グループ作品

Quest Movie Factory (QMF) /永遠の光 -Lux Aeterna- (監督／吉松幸四郎 60分)
イチメンポツフィルム (IPF) /YOSHIKOを探せ!! (短縮版) (監督／胤森 淳 17分)
地域密着型ムービープロジェクト /地域密着型ムービープロジェクトの歴史と未来～キャスト募集の日々～(企画制作／OKYP-TNK (田中さん)10分)
広島イト倶楽部 /監禁の復活 (広島イト倶楽部共同制作 19分)
広島を盛り上げる実行委員会 /飛翔～マスタイル (監督／山中富雄 40分)
市民活動で映画製作をする会 /FETERO (フェトウロウ) (監督／はまの省胤 30分)

■19(日) 14:00～17:00 学生作品ほか

広島市電子メディア啓発動画コンテスト入選作品（令和2年度、3年度）
平和をテーマに中学生が制作したアニメーション
広島市立紙園中学校 美術部 広島市立口田中学校 美術部 広島市立段原中学校 美術部
卒業制作作品（アニメーション）
比治山大学短期大学部 美術科 広島市立大学 芸術学部 デザイン工芸学科
第1回ひろしま国際平和文化祭 ひろしまアニメーションシーズン2022コンペティション
グランプリ作品 /ダーウィンの手記 (監督／ゾルジュ・シュヴィッツゲーベル 9分)
ドキュメンタリー作品など
広島学院高校 1年生有志 広島経済大学メディアビジネス学部 メディアビジネス学科 広島市立舟入高校 放送部
わかもの映画祭出品作品

ファミリーシアター

■**12** (日) ①10:30～ ②14:00～（5作品・74分）
鑑賞料／大人510円、シニア（65歳以上）250円、高校生250円、小・中学生無料

ふしぎなくすり

1965（昭和40）年 電通映画社 15分 カラー 16mm 演出／岡本忠成

ホーム・マイホーム

1970（昭和45）年 エコー 4分 カラー 35mm 演出／岡本忠成

モチモチの木

1972（昭和47）年 エコー 18分 カラー 35mm 演出／岡本忠成

南無一病息災

1973（昭和48）年 エコー 18分 カラー 35mm 演出／岡本忠成

注文の多い料理店

1991（平成3）年 桜映画社、エコー 19分 カラー 35mm 演出／岡本忠成
人形やペーパークラフトなど、さまざまな素材を用いて短編アニメーションの秀作を生み出した岡本忠成の作品を上映します。



■**21** (火・祝) ①10:30～ ②14:00～（2作品・99分）
鑑賞料／大人380円、シニア（65歳以上）180円、高校生180円、小・中学生無料

がんばれたえちゃんー木曾馬と少女ー

1987（昭和62）年 教配、近代映画協会 45分 カラー 16mm 監督／小松崎和男

サツツウのきじ

1991（平成3）年 教配、近代映画協会 54分 カラー 16mm 監督／小松崎和男
子守として働くえちゃん木曾馬の絆を描く『がんばれたえちゃん』。ショックで歩くことも話すこともできなくなったサチ子が野生のキジに寄せられる思いを描く『サツツウのきじ』。少女を主人公にしたドラマを上映します。

■**26** (日) ①10:30～ ②14:00～
鑑賞料／大人380円、シニア（65歳以上）180円、高校生180円、小・中学生無料

走れメロス

1981（昭和56）年 フジテレビ、東映 68分 カラー 16mm 演出／棚田貞治
太宰治の小説をもとにしたアニメーション。王への反逆の罪で処刑を言い渡されたメロスは、三日の猶予をもらい、村に戻って妹の結婚式を挙げる。メロスは、身代わりとなった親友のセリマンティウスが待つ王城へと急ぐが、彼の前に離間が待ち受ける…。

文化映画鑑賞会

※上映作品の中には、映像・音声が良好ではないものがあります。 ※当日の上映分数は、ここに掲載したものと多少異なる場合があります。

■**23** (木) ①14:00～ ②18:00～（3作品・84分）
鑑賞料／大人380円、シニア（65歳以上）180円、高校生180円、小・中学生無料

「トキよ舞いあがれー巢立ちの記録ー」

「はばたけオオタカ・チョウゲンボウー那須野原の猛禽たちー」

「奥羽の鷹使いー日本の狩猟習俗ー」

中国における野生のトキの生態、オオタカやハヤブサの仲間、チョウゲンボウの子育て、奥羽地方に伝わる鷹狩り、鳥にまつわる貴重な記録を紹介します。

■**24** (金) ①14:00～ ②18:00～（3作品・66分）
鑑賞料／大人380円、シニア（65歳以上）180円、高校生180円、小・中学生無料

「秀吉と天下の統一」「安土桃山の社会と文化」「南蛮文化の伝来と受容」

織田信長の後を継いで天下統一を果たした豊臣秀吉、信長・秀吉の時代の社会と文化、そこに影響を与えたヨーロッパの文化。安土桃山時代を振り返ります。

■**25** (土) ①14:00～ ②18:00～（3作品・96分）
鑑賞料／大人380円、シニア（65歳以上）180円、高校生180円、小・中学生無料

「狂言入門 太郎冠者の日々」「附子ー狂言のおもしろさー」「能」

太郎冠者が活躍し笑いを誘う狂言、世阿弥が幽玄の美の世界を構築した能。狂言と能の入門編となる作品を上映します。

■**29** (水) ①14:00～ ②18:00～（2作品・69分）
鑑賞料／大人380円、シニア（65歳以上）180円、高校生180円、小・中学生無料

「南部杜氏」「越後のしな布」

若手黒北上平野での、大正から昭和初期にかけての酒造りの再現、北陸や東北の山間部で生活に欠かせなかったシナ布を織る工程。地域に根差した技を伝える作品を上映します。

■**30** (木) ①14:00～ ②18:00～（3作品・81分）
鑑賞料／大人380円、シニア（65歳以上）180円、高校生180円、小・中学生無料

「女性文化史(一) 平安の幻想」「女性文化史(二) 幽玄の誕生」

「女性文化史(三) いきの時代 江戸が育てた女性美」

絵巻や化粧道具、装束などが伝える平安時代の女性の生活と風俗、画面に見る室町時代の女性美、着物や髪型に現れる江戸時代の女性的美意識、それぞれの時代の女性文化を総解くシリーズを上映します。

■**31** (金) ①14:00～ ②18:00～（4作品・76分）
鑑賞料／大人380円、シニア（65歳以上）180円、高校生180円、小・中学生無料

ふるさとの民俗芸能「豊松の神事」「油木の神儀」「神殿入り」「弓神楽」

広島県の民俗芸能を記録した「ふるさとの民俗芸能」のシリーズの中から、旧神石郡豊松村の豊松の神事、旧神石郡油木町の油木の神儀、旧世羅郡世羅西町の神殿入り、旧甲奴郡上下町の弓神楽を紹介しします。※作品の中では、製作当時の市町村名などが使用されています。

シニアとは65歳以上の方です。

シニアの方の映画鑑賞料の割引には、公的証明書（運転免許証、健康保険証など）または老人保健法健康手帳の提示が必要です。お忘れの場合は割引はございません。

映画鑑賞会は、上映開始30分後からの入場はおこわりします。